

# 令和8年度 事業計画と予算

《概要版》

第5次地域福祉推進計画（基本目標）

『誰もがつながり

支えあうまち 丹波篠山』

社会福祉法人  
丹波篠山市社会福祉協議会



## 《令和8年度 目標とする項目》

### ○権利擁護支援及び成年後見制度に関する事業

- ・日常生活自立支援事業と新事業「身寄りのない高齢者等への支援」（令和10年4月開始予定）  
体制づくりに取り組みます



- ・法人後見の体制づくりを進めます

### ○人材育成計画・中期経営計画と社協運営の充実

### ○社協・ボランティア活動等をつなぎます

- ・SNS等により広く社協をPRします
- ・公式LINEでボランティア活動につなぎます

### ○「喫茶ふれあい」スペースの新たな活用に向け取り組みます



## 《身近な地域での福祉のまちづくり》

(Action1) ふれあい・いきいきサロン事業

☞ 目標73団体でのつどい場づくり

(Action2) 生活支援サービス体制整備事業

☞ 地区福祉会議19地区の開催を支援します

・福祉委員活動事業

☞ 福祉委員の改選 (R8年3月～R11年3月)

包括的支援で連携します

・福祉学習推進事業

☞ 自治会・市内学校・企業・事業所での開催

☞ 福祉ジュニアカレッジの開催



## 《地域を支える担い手の育成》

### (Action3) ボランティア活動支援事業☞6講座

- ・ ボランティア活動費補助事業☞21団体
  - ☞社協公式LINEによるボランティア等情報発信
- ・ 手話・音訳奉仕員養成受託事業
  - ☞手話（夜間・入門～基礎）、音訳（8回）
- ・ 介護支援ボランティアポイント制度事業
  - ☞会員数55名
- ・ 見守り支援サポーター事業
  - ☞3講座開催



## 《暮らしを支えるしくみづくり》

### (Action4) 東部・西部地域包括支援センター受託事業

#### ☞ 高齢者等の総合相談・介護予防の推進

- ・ 居宅介護支援公益事業
- ・ 訪問介護サービス事業
- ・ 障害者総合支援事業
- ・ 相談支援事業

☞ 介護関係事業は  
在宅生活に欠かせない事業  
として、安定経営に努めます



## 《暮らしを支えるしくみづくり》

### (Action4) 見守りサポーター事業

☞ ちょっとした支援のしくみづくり

#### ・ 見守り弁当サービス事業

☞ ひとり暮らし高齢者等 (20,520食)

子どもの食の応援 (315食/21日)

#### ・ 外出支援サービス受託事業 ☞ 利用者数24名

#### ・ 介護機器貸出事業 (車いすの短期無償貸出)

☞ ほっとかへんネット構成事業所での

貸出対応窓口の拡大に取り組みます

#### ・ 友愛訪問事業 ☞ 対象1,300名の見守り



## 《暮らしを支えるしくみづくり》



### (Action5) 心配ごと相談所事業

- ☞ 年間33回（専任相談員）、行政相談又は人権相談と同時開催  
平日は社協窓口相談でも対応します
- ・ 生活困窮者等支援
  - ☞ 生活困窮世帯・資金借受世帯への相談体制の強化や  
権利擁護支援と成人後見制度に関する一体的な体制整備を  
進めます



## 《暮らしを支えるしくみづくり》

(Action5) ファミリーサポートセンター事業☞活動300回

- ・子ども一時預かり事業☞延べ利用者数250名
- ・篠山児童クラブ運営受託事業☞利用児童115名
- ・フードドライブ、フードパントリー事業（2回実施）

☞6月8日（月）～18日（木）、12月7日（月）～17日（木）

・丹波篠山つながろうフェスタ2026

& 丹波篠山市社会福祉大会

☞9月27日（日）

四季の森生涯学習センター



## 《暮らしを支えるしくみづくり》

### (Action6) 日常生活自立支援事業

☞判断能力に不安のある方への支援（約40名）

☞法人後見業務の開始に向けての体制づくり

#### ・福祉団体育成事業

☞老人クラブ・身体障害者福祉協議会・手をつなぐ育成会の活動を支援します

#### ・重層的支援体制整備事業

☞社会参加支援事業・地域づくりを推進します



## 《暮らしを支えるしくみづくり》



(Action6) ひきこもり支援事業・要保護児童への支援事業

☞ 善意の預託金のご意志に基づく福祉の増進【1,300千円】

\* 要保護等世帯に対する生活更生給付金事業（100千円）

\* 子ども・こもりびと支援（子ども食の応援・社会参加へ295千円）

\* ささっ子食堂（104千円） \* 福祉教育推進（150千円）

\* スマイルポケット活動援助（要保護家庭への食品配布活動支援351千円）

\* ひきこもり活動支援団体援助（「結」活動品充実に100千円）

\* 託児ボランティアグループ活動援助（100千円）

\* 外国人・国際理解センター連携援助（100千円）



## 《社協の目標》



### (Action 1)

☞ 災害VCネットワーク会議を活かした  
災害VCの運営訓練を実施します

### (Action 2)

☞ 引き続き、広報部会による社協情報発信の充実に努めます

### (Action 3)

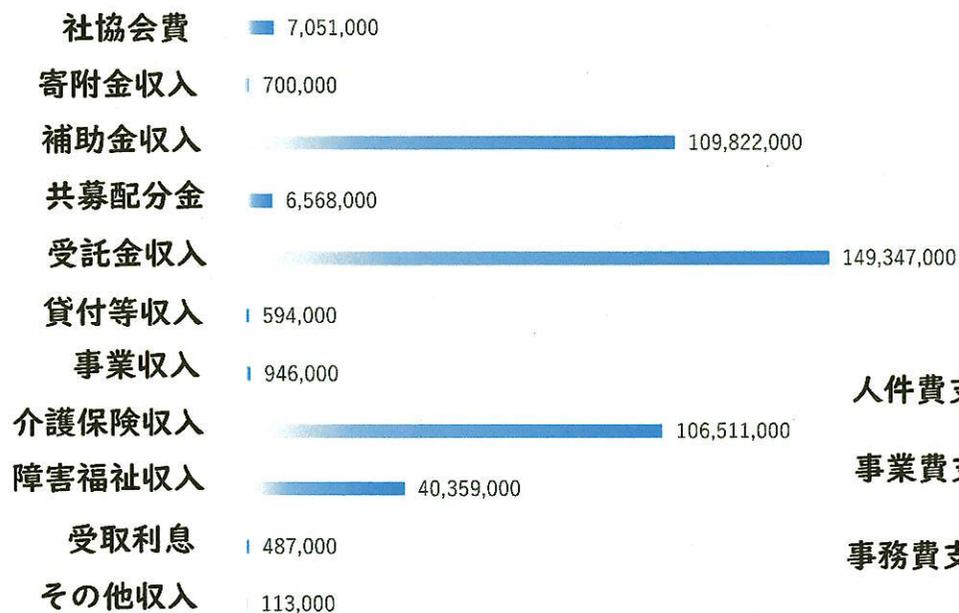
☞ 善意銀行運営事業・赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動  
財源確保に向け、広く関係者の皆さんと取り組みます

**\* 善意の預託金のご意志に基づく福祉の増進【1,000千円】**

市内訪問型介護職等へ活動支援品を配布します



# 《令和8年度 予算について》

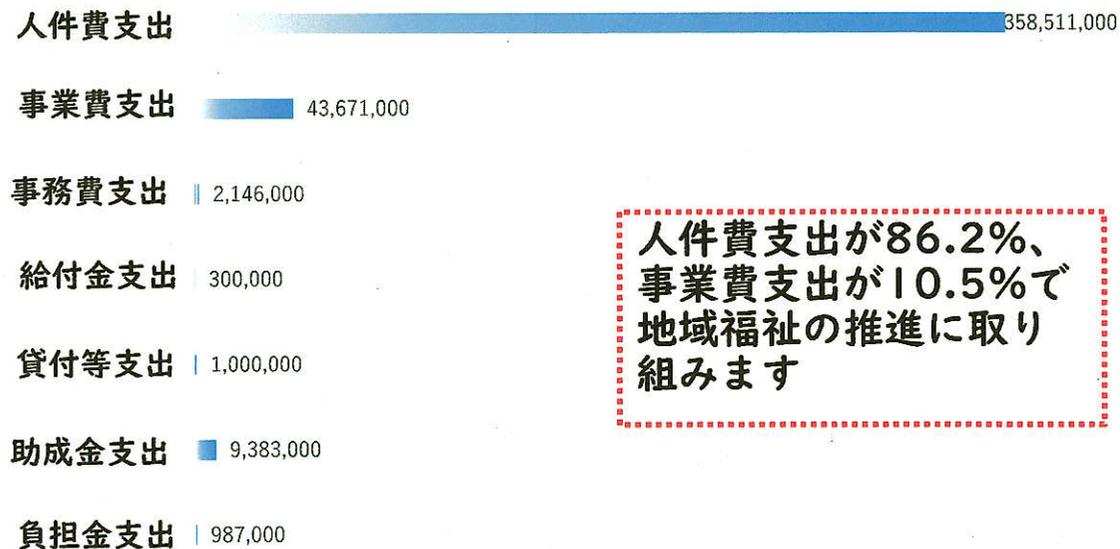


社協会費が収入の1.7%を占める貴重な財源です。ご協力をよろしくお願いします。

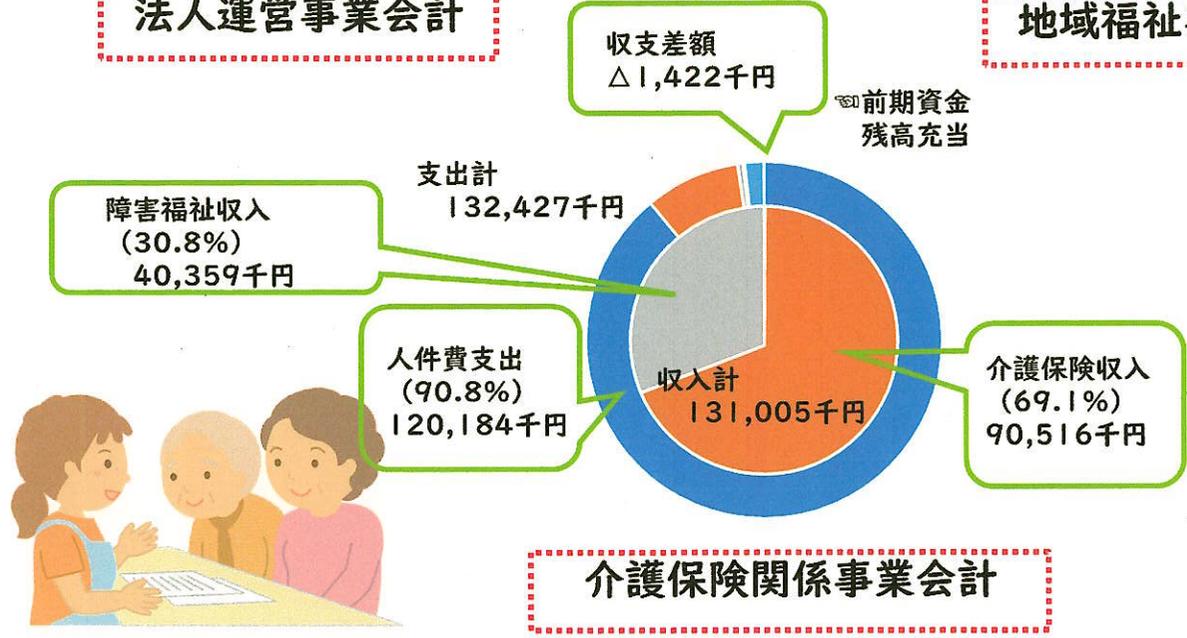
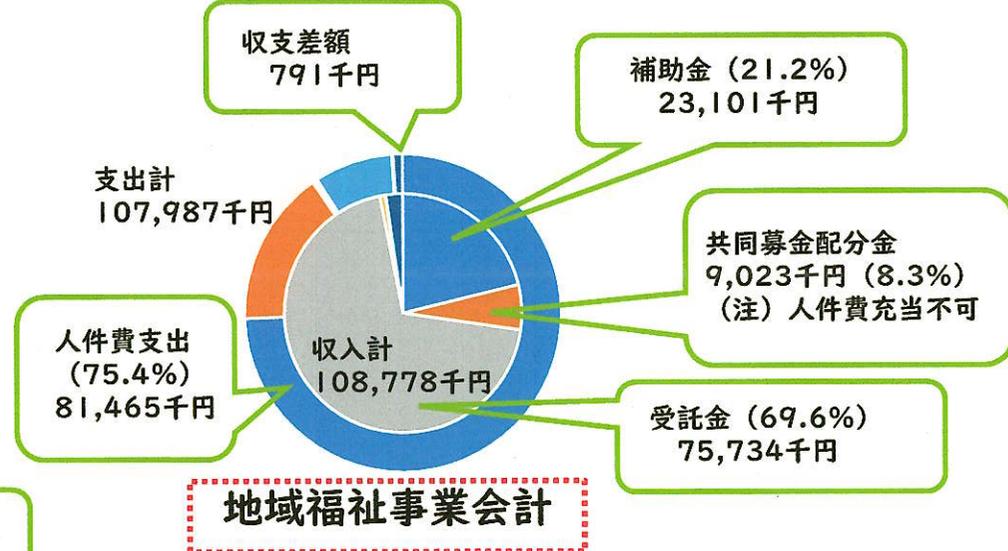
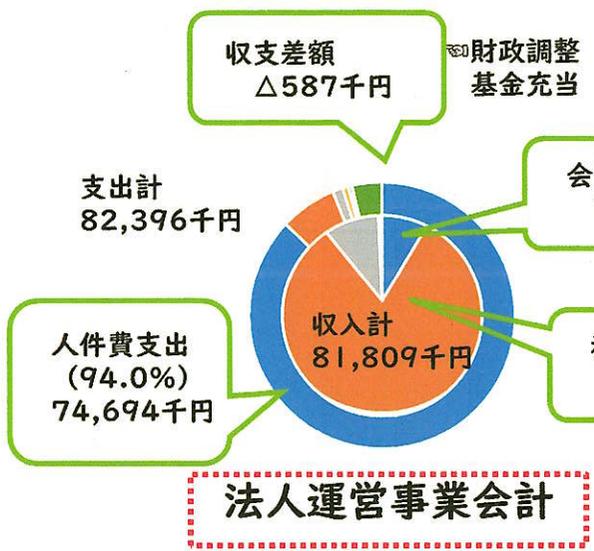
市及び県社協の補助金・受託金、並びに介護保険関係収入が全体の96.1%を占めています。

## 事業活動による収支 (法人単位)

収入計 422,498千円  
 支出計 415,998千円  
 収支差額 6,500千円



人件費支出が86.2%、事業費支出が10.5%で地域福祉の推進に取り組みます。



- ・ 緊急資金貸付事業会計 貸付資金予算 1,000千円
- ・ 善意銀行運営事業会計 善意の預託収入 700千円 (見込)
- ・ 東部・西部地域包括支援センター 受託事業会計 市の受託事業費 102,536千円